

9月は、敬老の日

新型コロナウイルス感染症の為、我慢の日々が続いています。ワクチン接種に望みを込めて実施していた矢先に、変異株の影響で更なる追い打ちで、県内においても感染者数の増加で、緊張の日々が続いています。先の見えないトンネルに、新しい生活様式や事業運営にも、また不安が…。先月は、暗い雰囲気や“**吹き飛ばせ**”とばかりに、各事業所で職員が工夫をしながら**夏祭り**で盛り上がりました。

9月には、**敬老会**が控えています。今年度は、100歳を迎えられる利用者様が2名おられます。村上市とお祝いの賞状の授与について打ち合わせもはじまりました。新型コロナウイルスがなければ、これも**盛大に!**、ということになるはずでしたが、規模縮小になりそうです。そして、**たかつぼの敬老会**については、9月19日(日)に開催することが決定いたしました。これもまた、内輪だけの催し物、行事として計画が進んでいます。悔しさが残りますが、白寿(99歳)米寿(88歳)を迎えられる利用者様には村上市からのお祝いの賞状、入所者様にも精一杯のお祝いが行えるよう準備がすすめられています。ご家族様にも雰囲気をお知らせできるよう写真をたくさん撮って、**敬老祝い膳**の会食の様子や**笑顔いっぱい**の記念写真も撮られたらと思っています。楽しみにしててください。

東京オリンピック2020



東京オリンピックが開幕し、利用者様からたくさんのお話を聞きました。多くの方が「2回も東京オリンピック見ることができた」と笑顔で答えてくれました。他には「バレーボール女子金メダル」「柔道」…前回大会は1964年「聖火リレーをみんなで応援に行き沿道がすごくよく見えなかった」今回は、新型コロナウイルスの影響で、聖火リレーも規模縮小、沿道には駆けつけず、テレビやインターネットでの声援を呼びかけていたほどでした。昔の白黒テレビや十数インチの小さなテレビから、今では、一般家庭でも50インチくらい大きなテレビは当たり前、たかつぼでも大きなテレビの前が一番の特等席になっていました。

特養からのお便り

今回も担当介護士からのお便りと、日々の様子についてお手紙を入れさせていただきました。長く続く面会制限に、写真を同封する職員が増えてきて、見せてもらいましたが、いい顔で写真に写る姿や、行事の写真が、とても印象的でした。特に、夫婦で手をつないで写る姿も、ほのぼののさせていただきました。

9月行事予定

- 8日(水) 相談援助実習開始
防災委員会会議
- 10日(金) 地域医療研修
- 17日(金) 供養祭
地域医療研修
- 19日(日) 特養・GH 敬老会
- 29日(水) ノーリフト研修会